



阿南町ため池ハザードマップ

うなり木上・うなり木下

ため池ハザードマップについて

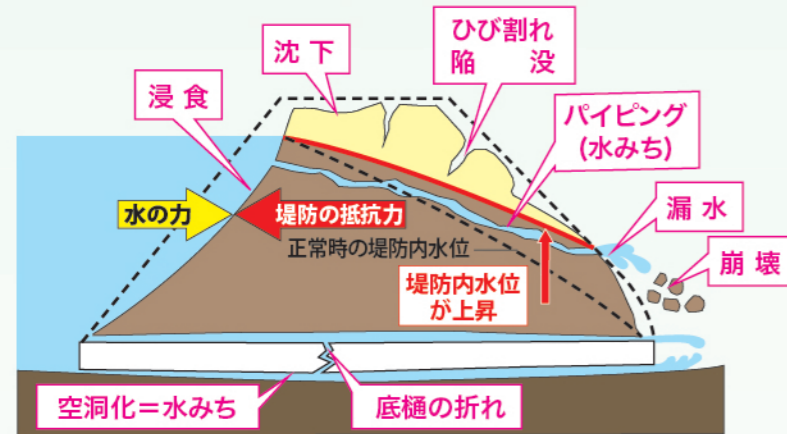
この「阿南町ため池ハザードマップ」は、阿南町がため池(うなり木上・うなり木下)を対象として行ったはん濫解析をもとに、最大浸水深、はん濫水が到達する時間の情報及び住民の皆様が避難するために必要な情報をまとめたものです。

自分の家が浸水想定区域に入っていないからと言って、必ずしも安全であるとは限りません。ため池からのはん濫に備え、日ごろからこのハザードマップを活用し、家族や地域で話しあい、一人一人が避難方法や避難場所を確認しましょう。

ため池が危険なとき

ため池の決壊は、大雨や地震により発生する可能性があります。

- ・堤防が変形している
- ・漏水が見受けられる



大雨のとき

集中豪雨や長雨等により、ため池の水位が上昇し堤防に浸透する水の量が増えることで、ため池決壊の危険性が高まります。また、流木などでため池の余水吐が塞がれると、ため池が満水となり水が堤防からあふれ出し、堤防が侵食され決壊に至る恐れが更になります。

地震のとき

大地震では、堤防に亀裂や漏水・沈下が生じる可能性があり、強度低下により水圧に耐えきれず決壊することがあります。また、その後の余震で決壊することがあるため注意が必要です。

避難をするときに注意すること

●ため池決壊以外の災害も意識する

ため池が決壊している状況では、周辺で下図のような災害も発生している恐れがあることに注意して避難してください。

●浸水し始めたら無理をしない

歩ける水深の目安は、ひざ位までです。水深が浅くても流れが速くなると大変危険なので、無理な移動は避けてください。

●危険な場所は避ける

避難時は安全な広い道を選ぶようにし、できるだけ狭い道や河川や水路の近くなどは避けてください。

●屋内安全確保

浸水が速く逃げ遅れたときは、無理をせず自宅の2階や近くの頑丈な高い建物に避難してください。

「地震のとき」に想定される災害



「大雨のとき」に想定される災害



ため池ハザードマップの活用方法 (事前に確認・検討しましょう)

1. 想定される浸水区域や深さなどをチェックしましょう。

- ・自宅などの場所を確認し、周辺の浸水の深さやはん濫水の到達時間を確かめましょう。
- ・緊急時にも地図を確認できるように、居場所には印をつけておきましょう。



2. 避難場所を決めておきましょう。

- ・浸水の深さやはん濫水の到達時間により、どこへ避難するかを決めておきましょう。
- ・避難時間がなかったり、避難途中で浸水した場合に緊急避難できる場所も探しておきましょう。



3. 避難場所までの避難経路を考えましょう。

- ・避難場所まで安全に避難できる経路を考えましょう。
- ・避難場所まで実際に歩いて、移動時間を確認しておきましょう。



4. 日頃から家族や地域で話し合しましょう。

- ・災害時に互いが協力し合えるよう、日頃から家族や地域で役割などを話し合しましょう。
- ・避難の際に支援が必要な要配慮者への情報伝達方法などを決めて確認しておきましょう。



5. 防災情報の入手方法を確認しましょう。

- ・ため池の堤防が被災すると、短時間で決壊に至る可能性がありますので、日頃から防災情報がどこで入手できるかを確認しておきましょう。
- ・自動的に防災情報が配信されるサービスもありますので、活用しましょう。(防災情報メール、防災アプリなど)

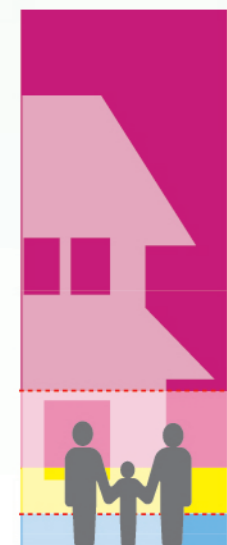


6. 町の公表している他のハザードマップもご覧ください。

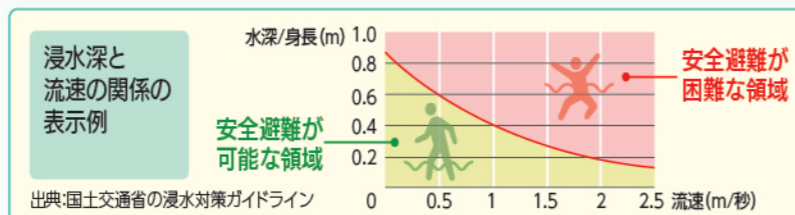
- ・阿南町では、土砂災害ハザードマップを作成しています。このマップと併せて活用し、急な事態へ備えましょう。



浸水深による分類の目安



- 2.0m以上
- 1.0m~2.0m未満
- 0.5m~1.0m未満 (床上浸水)
- 0.5m以下 (床下浸水)



浸水深	流速との関係
1階の軒下以上が浸水する程度	避難不可能
1階の軒下まで浸水する程度	避難不可能
大人の腰までつかる程度	流速が0.5m/秒を超えると避難不可能
大人のひざまでつかる程度	流速が1.5m/秒を超えると避難不可能

わが家の防災メモ

わが家の避難場所	緊急時の連絡先	電話番号
家族の集合場所		
かかりつけの病院		

非常時持出品リスト (準備ができれば□にチェックを入れましょう)

避難時に持出す必要最低限のものをまとめ、直ぐに取り出せる場所に保管しておきましょう。

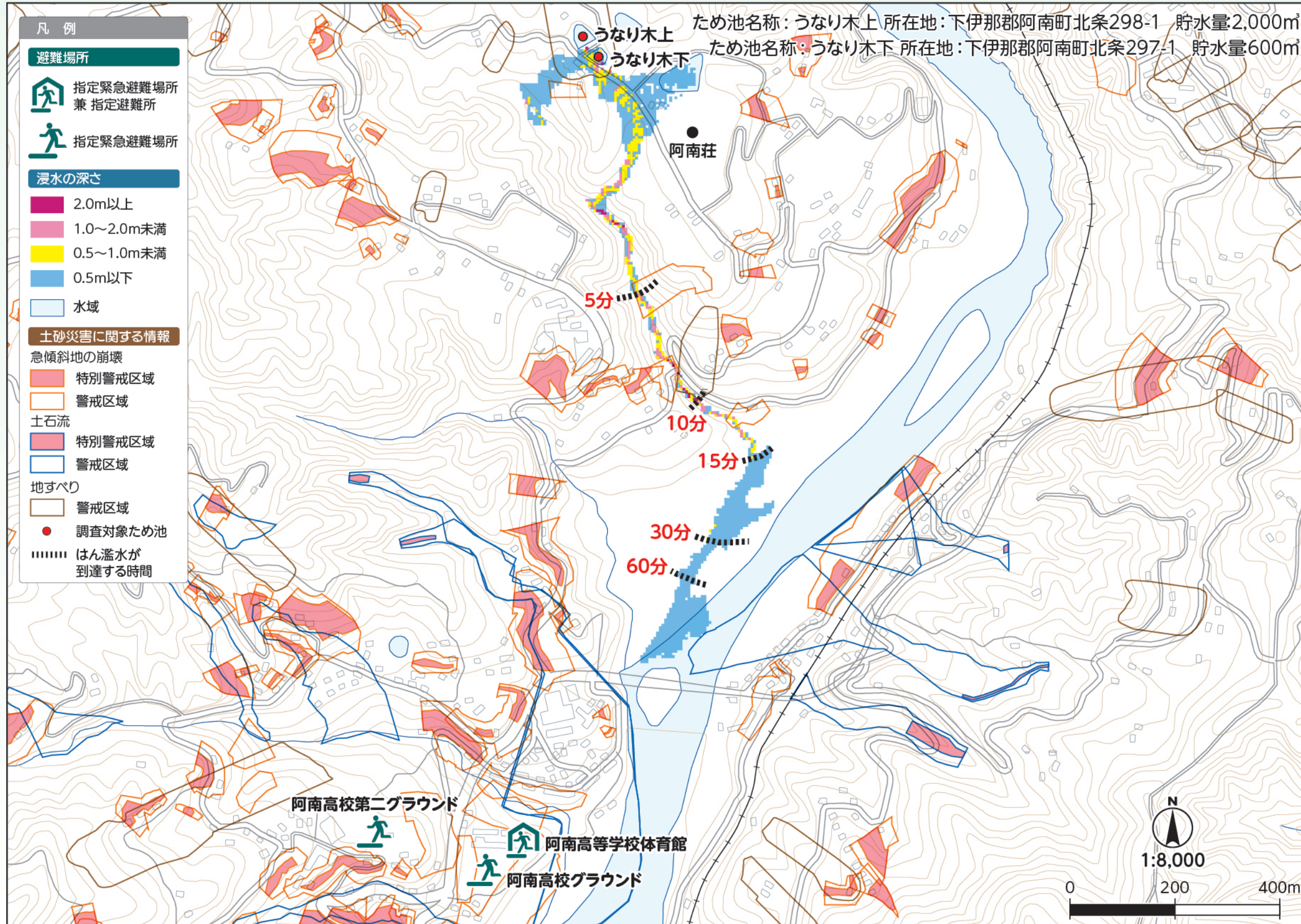
- 貴重品
- 照明器具
- 非常用食品・飲料水 火を通さずに食べられるもの
- 道具類
- 生活用品 衣類、タオル、マスク、携帯電話等の充電器など
- 医薬品・常備薬
- ヘルメット・軍手
- 乳幼児がいる家庭 粉ミルク、哺乳瓶、おむつ、離乳食など
- 妊婦がいる家庭 脱脂綿、ガーゼ、新生児用品、母子手帳など
- 要介護者がいる家庭 おむつ、常備薬、障害手帳など

阿南町ため池 ハザードマップ

うなり木上・
うなり木下

発行元 阿南町役場

〒399-1511長野県下伊那郡阿南町東條 58番地1 電話:0260-22-4053(建設環境課)



緊急時の連絡先

行政機関

阿南町役場 0260-22-2141 (代表)
 飯田広域消防 阿南消防署 0260-22-3344
 阿南警察署 0260-25-0110

公共医療機関

県立阿南病院 0260-22-2121

インターネット

阿南町緊急情報

<http://www.town.anan.nagano.jp/>

天気予報・台風などの一般気象情報(長野地方気象台)

<https://www.jma-net.go.jp/nagano/>

長野県防災情報

長野県河川砂防情報ステーション
<https://www.sabo-nagano.jp/res/portal.html>

国土交通省 川の防災情報
<https://www.river.go.jp/>

国土交通省 防災情報提供センター
<https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>

国土交通省 防災情報提供センター

携帯電話業者

緊急速報メール、エリアメール(登録は不要)

その他

各社 防災アプリ*

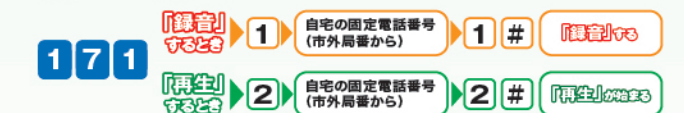
*防災アプリ: スマートフォンで緊急地震速報や豪雨予報・避難情報などいち早く情報を知ることができる防災アプリケーションをいいます。(各社防災アプリのサイトから、ダウンロードしてください)

緊急時の情報・連絡

災害時に家族や親類などの安否を確認する方法として「災害用伝言ダイヤル」「災害用伝言板」があります。

災害用伝言ダイヤル「171」を利用

災害が発生し、電話がかかりにくい状態でも、被災地の方々の電話番号等をキーにして、伝言の録音及び再生により、被災地内やその他の地域の方々との連絡を可能にするボイスメールサービスです。(携帯電話からでも可能です)



携帯電話・スマートフォンの「災害用掲示板」を利用

携帯電話業者で「災害用掲示板」を無料で利用できます。通信費用(パケット料金)等は利用者の負担になります。

避難勧告等の発令時の状況

警戒レベル	住民がとるべき行動	行動を住民に促す情報	備考
警戒レベル5	既に災害が発生しています。命を守るための最善の行動をしてください。	災害発生情報	阿南町が発令 気象庁が発表
警戒レベル4	速やかに避難先へ避難しましょう。	避難勧告 避難指示(緊急)	
警戒レベル3	避難に時間のかかる高齢者等の要配慮者は、避難を開始してください。	避難準備・ 高齢者等避難開始	
警戒レベル2	避難場所や避難経路の再確認をするなど、避難に備え自らの避難行動を確認してください。	洪水注意報 大雨注意報等	
警戒レベル1	防災気象情報等の最新情報に注意するなど、災害への心構えを高めてください。	早期注意情報	